

令和元年度第二回の学習支援者の集いを、12月24日午後、カレッジの学習室1,2で開催しました。

市教育委員会 特別支援教育課 資質向上担当係長の水金稔様にご講演をいただきました。

カレッジの地域交流活動の藤原リーダー、学習支援者、カレッジ現役生、OBなど約35名が参加しました。

大槻理事長のあいさつ

岡本学習支援担当より、要請状況、対応状況、2年度の予定を紹介



教育委員会 特別支援教育課 資質向上担当係長の水金稔様に「笑顔の花咲く特別支援教育」と題して、ご講演をいただきました。



迫力のある水金稔様のご講演にて、発達障害の理解と対処の仕方について学びました。

特別支援教育とは「うまくいかないことがある子どもの価値を高める教育」

「困った子」から「困っている子」への視点の転換

ADHDスタイルの子 元気印、エネルギー満載の子ととらえてみよう

子ども理解の守備範囲を広げよう 見方を変えて、短所を長所に

子どもとのラポール（信頼関係）づくりが欠かせない

ほめ方のコツ＝短く太くほめる 叱り方のコツ＝短く太くほめる 「1メッセージ」

子どもたちを笑顔にしましょう！

など



発達障害の多くの種類とその対処の仕方を、具体的に判りやすくご説明いただき、今後の支援に大いに役に立つ内容でした。

質疑応答も行い、さらに内容の理解が深まりました。



カレッジ藤原リーダーより、小学校からの学習支援の要請のスケジュールや、カレッジの3月の地域交流授業、令和2年度の入学受付などについて紹介されました。

最後に、岡本学習支援担当より、学習支援への新たな参加者を増やすことへの支援依頼がありました。



(配布資料) 今回の説明、講演内容のパワーポイントをまとめた資料

(写真: 才上眞行 文・編集: 岡本紘一)